

平成 22 年 4 月 9 日

岩沼市議会議長 沼田健一殿

(東部班派遣議員)

宍戸 幸次 佐藤 一郎 渡辺ふさ子 布田 一民  
飯塚 悦男 梶谷 洋夫 加藤 政勝

議会報告会開催報告書

議会報告会を開催いたしましたので、その結果を下記の通り報告します。

記

1 日 時 平成 22 年 4 月 3 日(土)第 1 回 13.00 時から 16.00 来場者 4 名  
第 2 回 18.00 時から 19.40 来場者 2 名

2 派遣場所 玉浦公民館大会議室

3 報告内容

(1)議会報告

- ①総務常任委員会 (報告者) 佐藤 一郎
- ②教育民生常任委員会 (報告者) 渡辺ふさ子
- ③建設産経常任委員会 (報告者) 布田 一民
- ④議会運営委員会 (報告者) 宍戸 幸次

⑤主な質疑等

1	性別	年代	主な質疑等の内容
	男	60	(1) 議会基本条例は 5 年前からあって、報告はしていたか。 (2) 駅前整備計画は進められているが、現在の計画では一方通行である。交互通行にできないものか、又、マンションの駐車場用地が必要とする県道の拡幅工事はどのようなになるのか。 (3) 老人が重い病気で入院しているが、3 ヶ月後には病院より退院や転院の指示を受けている。しかし、市内には引受けてくれる施設も少なく大変困っている。市として対応してほしい。 (4) 災害時警報装置を(土砂災害)北長谷地区、(津波災害)二野倉地区の 2 ケ所に設置するようだが、最も危険度の高い新浜、蒲崎地区になぜ設置しないのか。 (5) 空港アクセス鉄道を岩沼駅まで延伸させることが、岩沼市の発展につながるのではないのか。
	回答議員		主な回答等の内容

	宍戸 幸次	(1) 議会改革は5年前から取り組んでいたが、途中から加わる形で議会基本条例の制定に向けて検討を始めた。先進地視察や議員各位の合意形成を目指すため、議運が中心になり会派を通して意見集約をはかった、その結果今年の3月議会で提案され、制定された。	
	布田 一民	(2) 市は現在も一方通行の計画です。県道拡幅に要するスペースは駐車場20台程で、2階建て駐車場の提案や平置きできる用地を探している。この事で事業が遅れることはないと思われる。	
	渡辺ふさ子	(3) 国の制度の問題でどうにもならない面もあるが、議会は市に対し、一部公的資金(用地確保等)を利用してでも、老人保健施設を充実させるよう働きかけている。	
	佐藤 一郎	(4) 警報伝達手段の基本はエフエムいわぬまでである。その他公用車の無線や、携帯無線などを利用して対応していく、問題があれば市に対し設置を働きかけていく。	
	梶谷 洋夫	(5) 矢野目工業団地周辺まで延伸計画はあるが、現状況下では大変厳しいものと思われる。	
2	性別	年代	主な質疑等の内容
	男	70	(1) 基本条例の中で、市民と議員の会議について。 (2) 現在岩沼市の預金(基金)はどれほどか。 (3) 在宅当番医制運営事業と、広報での説明文言(トリアージ)の解説について。 (4) 消防団や自主防災、婦人防火クラブの状況はどのようになっているか。 (5) 大津波警報発令後の状況説明が不足しているがどうか。 (6) 新ごみ施設建設、最終処分場は何時まで実施するのか。
	回答議員		主な回答等の内容
	宍戸 幸次	(1) 議会の活動は、個人の活動、会派の活動、全体による行動があり、市民との一般会議が開けることになっている。議会組織の中での行動もあれば、条例に拘束されない行動もあり自由である。	
	佐藤 一郎	(2) 基金は14区分あるが、20年度のデータでは、一般会計が21億円、全体では60億円になっている。	
	宍戸 幸次	(3) 市内開業医の協力で、在宅当番医制による休日初期救	

	渡辺ふさ子		急医療体制は整えられているが、平日夜間の体制までは確立していない。開業医の協力による平日夜間の初期救急外来の開設を目指している。
	佐藤 一郎		(トリアージ)は解説が必要と思う、以後、難解文言については、市民に十分意思が伝わるように配慮すべきと考える。
	佐藤 一郎	(4)	自主防災組織は74町内会中57町内会で、婦人防火クラブは全市で24の組織があり、その内中央部は3組織である、消防団に入る人が少なく、特に市街地に団員が少ない。そんな中、栄町に自衛消防団が発足した明るいニュースもあるが大変厳しい状況である。市内の企業や町内会にも協力戴けるよう声をかけている。
	布田 一民	(5)	来年5月までに通信機器のデジタル化も進み、一方では、町内会との連絡を密にすることで改善されると思う。
		(6)	岩沼市に焼却施設の建設、名取市に最終処分場の計画をしている、平成25年度までに建設する予定である、岩沼市に予定してる焼却施設建設予定地は藤曾根地区に決定し、地権者と合意し仮契約が成立した。
3	性別	年代	主な質疑等の内容
	男	80	(1) 県道（海浜緑地線）三軒茶屋西土地区画整理事業地から西へ700mの間、道路は狭いし歩道も無く大変危険なので早急に対応してほしい。 (2) 岩沼市の下水道の水洗化率、普及率はどのようになっているのか。 (3) 千寿荘が老朽化している。特に風呂が沸きにくいので対応してほしい。
	回答議員		主な回答等の内容
	布田 一民		(1) 大変危険な状況であると思う。市は県に対し、早急に改善要請をすべきである。場合によっては市の負担を含めて迅速な対応を求める。
	布田 一民		(2) 水洗化率 92.7%普及率 85.3%
	加藤 政勝		(3) 社会福祉協議会に申し入れをしている。現在市当局とボイラー交換の協議をしている。